

第五項 海軍潜水學校

海軍潜水學校ノ主任務ハ潜水艦乗員ノ養成ニ在ルヲ以テ水雷術トハ直接ノ關係有ルニアラザルモ該乗員ガ潜水艦ノ主要兵器タル水雷兵器ノ操作者タルガ故ニ相當有力ナル間接的關聯アルヲ以テ本項ヲ掲ゲ略記スルコトトセリ

第一目 海軍潜水學校ノ創立

潜水艦ノ性能能力等ハ從來多年一般ノ觸目知悉スル水上艦船トハ大ニ其ノ趣ヲ異ニスルトコロ多シ從ツテ之ガ乗員ノ所掌勤務狀況等亦他ニ比シ大ナル差異アルガ故ニ之等乗員ノ養成ハ特殊ノ教育訓練ニ俟タザルベカラザルハ自然ノ歸趨ナルモ明治ヨリ大正初頭ニ亘レル時代ノ如ク潜水艇數尙僅少ナルニ於テハ新乗員ヲ舊乗員ニ混合配置シ誘導習得ニ依リ概ネ瀾縫シ得タリシモ漸次本方法ヲ續行スルノ困難ニ陥リシ結果大正六年六月ヨリ所謂二倍定員法ヲ採用シ當面ノ急ニ應ゼリ之ヨリ先キ大正三年世界大戰勃發スルヤ之ガ經過ノ迹ニ鑑ミ潜水艦乗員ノ練度向上ノ欲求益益切ナルモノアリ偶々大正七年五月臨時潜水艇航空機調査會ヲ開設セラレシガ該調査會ハ此際潜水艦乗員養成機關トシテ急速潜水學校設立ノ議ヲ提議シ當局亦之ガ必要ヲ是認セシモ豫算不成立等ノ爲實現ニ至ラザリシヲ以テ差當リ潜水艦乗員養成ノ便法トシテ吳防備隊ノ一部及嚴島丸(舊軍艦嚴島)ヲ假校舎ト爲シ大正九年五月第一期練習生タルベキ潜水艦練習生ノ授業ヲ開始シ次デ翌六月各科學生タルベキ士官ニ對スル授業ヲ開始セシガ同年九月ニ至リ豫算成立シ同月三日潜水學校令ノ制定ヲ見ルニ至レリ

之ヨリ先キ海軍潜水學校ハ吳軍港ニ建設スベク決定セラレアリシモ之ガ實行ニ當リ敷地問題ニ關シ各種ノ障礙アリ容易ニ決定ヲ見ザリシガ漸ク大正十二年ニ入り現位置ヲ選定起工ノ運ビトナリ大正十三年八月大部ノ竣成ヲ待チ新校舍ニ移轉セルモノニシテ開校以來實ニ四ケ年ノ歲月ヲ經過セリ

第二目 制度施設ノ變遷

潜水學校創立已來ノ關係制度施設ノ變遷ヲ左ニ瞥見ス

一、大正九年九月前後(學校令制定發布)ノ狀況

(一) 海軍潜水學校長ハ海軍教育本部長ニ隸ス

(二) 學生練習生種別、修業年月

高等科學生、普通科學生(兵機關科)、特修科學生、選科學生、練習生(兵機關科)

修業年月 各六ヶ月以内

(三) 校 舍

嚴島丸、吳防備隊倉庫ノ一部

(四) 練習及附屬艦艇

第十一、十二、十三潜水隊

母艦 駒 橋 母艇 歷 山、硯 海

第三横須賀丸（ジーセル）機械練習用

二、昭和四年末現狀

一、海軍潜水學校令（大正九年九月四日勅令第三六三號）
爾後數次ノ小改正ヲ經タリ

第一條 海軍潜水學校ハ海軍將校、兵科及機關官特務士官、准士官、下士官兵ヲシテ潜水艦ニ關スル須要ナル實務ヲ練習セシメ之

ニ對シ潜水艦ニ關スル學術ヲ教授スル所トス

海軍潜水學校ニ於テハ前項ノ外潜水艦ニ關スル研究及其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究調査ヲ行フ

第二條 海軍潜水學校ノ教育綱領ハ海軍大臣之ヲ定ム

第四條 校長ハ吳鎮守府司令長官ニ隸シ軍紀風紀ヲ維持シ校務ヲ總理ス

二、海軍潜水學校規則（大正十二年四月一日達九五號）
爾後數次ノ小改正ヲ經タリ

第一條 校長ハ教務規定其ノ他執務ニ關スル細則ヲ設ケ吳鎮守府司令長官ノ認可ヲ經テ之ヲ實施スベシ

但シ教務規程ニ關シテハ之ヲ認可スルニ先テ海軍大臣ノ承認ヲ經ルヲ要ス

第五條 校長ハ潜水艦ニ關スル事項ニ關シテハ關係各部ト連絡ヲ保テ教官以下ヲシテ之ガ研究調査ニ從事セシメ左記事項ニ關シテ

ハ案ヲ具シ直接海軍大臣ニ提出スベシ

一、潜水艦ニ關スル戰技ノ實施成績ニ關スル所見竝ニ翌年度潜水艦戰技ノ計劃上必要ト認ムル事項

二、潜水艦ニ關シ研究シ得タル事項中特ニ必要ト認ムルモノ

三、操式教範等又ハ海水艦ニ關スル教育ノ企劃ニ關シ改正若ハ制定ヲ要スト認ムル事項

四、潜水艦ニ關スル水雷術年報、教育彙報等

三、海軍潜水學校令同規則中學生練習生種別任命採用資格教育目的教授要目等摘要

學 生					學 生 別 稱
專攻科學生	特修科學生	機關學生	乙種學生	甲種學生	呼學生、練習生
海軍將校中ノ適任者	海軍將校兵科及機關科特務士官准士官ニシテ志願スル者ニ就キ又ハ特ニ必要ト認ムル者	海軍工機學校普通科學生教程ヲ終了シタル機關科尉官	海軍水雷學校高等科學生教程ヲ卒業シタル者又ハ之ニ準スベキ兵科尉官	海軍潛水學校乙種學生教程ヲ卒業シタル者又ハ之ニ準スベキ經歷ヲ有スル者	任命採用資格
潜水艦ニ關スル事項中特ニ研究項目ヲ指定シ之ヲ專攻セシム (一箇年以内)	潜水艦ノ職員トシテ必要ナル事項ヲ修習セシム (六箇月以内)	潜水艦乗組機關科將校トシテ其ノ職務ヲ遂行スルニ必要ナル事項ヲ修習セシム (四箇月以内)	潜水艦乗組兵科將校トシテ其ノ職務ヲ遂行スルニ必要ナル事項ヲ修習セシム (四箇月以内)	潜水艦長トシテ其ノ職務ヲ遂行スルニ必要ナル學術技能ヲ修習セシムルニ在リ (三箇月以内)	教育目的(修業期間)
特ニ定メズ	學生ノ階級、素養、經歷ニ應ジ校長之ヲ定ム	一、機關 二、電機 三、船體兵器 四、要務	一、船體兵器 二、操縱 三、通信 四、戰術 五、機關	一、戰術 二、操縱 三、航海 四、船體兵器 五、機關	教授要目

<p>練習生</p>	<p>練習生</p>	<p>水雷術、電信術、機關術、電機術、若クハ工術特修兵タル者ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ選抜ス</p> <p>一、品行方正、實務ノ成績優等ニシテ潜水艦乗員ト爲スニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者</p> <p>二、服役年限ノ件(略)</p>
<p>一般特修兵ニ對シ潜水艦乗員トシテノ技能ヲ修習セシム</p> <p>(六箇月以内)</p>		
<p>練習生ノ特修兵別ニ應ジ區別ス</p> <p>水雷術特修兵タル練習生ニ對スルモノ左ノ如シ</p> <p>一、操縦</p> <p>二、船體兵器</p> <p>三、機關</p> <p>外ニ補科アリ</p>		